

令和6年度盛岡市総合防災訓練について

1 目的

盛岡市地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が一体となって総合的かつ実践的な訓練を実施し、災害時に迅速かつ円滑な応急対策活動ができるよう、防災関係機関相互の協力体制の確立を図り、併せて地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 実施日時

令和6年9月1日（日） 午前9時00分から午前11時30分まで

※太田地区の各自治会では、午前8時30分から避難訓練等を実施する。

※午前11時30分から閉会式を実施する。

3 実施場所

盛岡市立高等学校（盛岡市上太田上川原96）

4 参加機関

消防、警察、自衛隊、医療機関及び防災関係等の45機関が参加

5 災害想定

大雨洪水（土砂災害含む）

6 主な訓練内容

(1) 災害対策本部等訓練（15項目）

職員非常招集訓練、緊急速報メール送信訓練、指定避難所開設・運営訓練、指定福祉避難所開設・運営訓練、外国人避難者受付等対応訓練、ペット同行避難周知訓練など

(2) 防災関係機関等活動訓練（31項目）

上空偵察訓練（防災ヘリ）、上空偵察訓練（ドローン）、土砂災害負傷者救出・搬送訓練、水難救助訓練、災害救助犬捜索訓練、医療救護訓練、避難所巡視・健康観察訓練、緊急物資輸送訓練、緊急物資空輸訓練、トイレカー展示など

(3) 地区住民参加訓練等（26項目）

避難訓練、パーテーション設置訓練、段ボールベッド設置訓練、土のう作り・土のう積み訓練、地区防災計画紹介展示、避難所内畳設置展示、もりおか女性センター活動紹介展示

7 訓練の特徴 ※下線は新規

(1) 能登半島地震の教訓を活かした訓練

ア 避難所環境の質的向上に留意し、避難住民等の協力を得て多数のパーテーション及び段ボールベッドを展開した避難所の開設

イ 緊急物資空輸訓練（ドローンによる物資輸送）の実施

ウ ムービングハウス及びトイレカーの展示

エ 簡易トイレ使用方法の周知

(2) 防災関係機関等が連携した実践的な訓練の実施

ア 防災ヘリ（令和元年以来）、消防団ドローンによる上空偵察

イ 消防署等、医療機関及び住民が連携した救出救助及び医療救護訓練の実施

ウ 消防団による救命ボートを使用した救助訓練

エ 庁内関係所管と物流事業者間の調整及び必要書類等の作成手続きを含む実施的な物資輸送訓練の実施

(3) その他

ア 地区防災計画等の地域住民（自主防災隊）主体による防災活動の紹介

イ 女性の視点からの防災活動の紹介（もりおか女性センター）

8 これまでの訓練実施状況

年度	実施日	会場	想定災害	参加人数	訓練数	備考
R 1	R 1. 11. 2	高松小学校、県営野球場外	地震	2,000	78	
R 2	R 2. 8. 29	乙部中学校外	大雨洪水 (土砂災害)	680	41	規模縮小
R 3	※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止					
R 4	R 4. 8. 27	渋民小学校、玉山総合福祉センター	大雨洪水 (土砂災害)	450	46	規模縮小
R 5	R 5. 11. 18	盛岡南公園（きたぎんボールパーク、いわぎんスタジアム及び多目的広場）	地震 (土砂災害)	860	70	

担当：総務部危機管理防災課 課長 新井田 昌幸 電話 019-603-8031（直通）